

企業成績を背景に市場は非常に活気に満ちております。総売上は昨年に引き続き良好で190億円に迫る結果でありました。

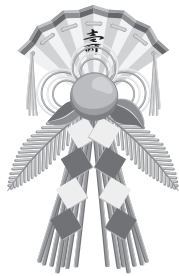
また、昨年の重賞レースでは4月29日、大井競馬場で開催された「第70回羽田盃」、6月11日、同じく大井競馬場で開催された「東京ダービー」で(有)グランド牧場生産のナチュラルライズ号、5月5日、船橋競馬場で開催された「第37回かしわ記念」、6月25日、浦和競馬場で開催された「第29回きたま杯」で岡田スタッド生産のシャマル号、5月11日、東京競馬場で開催された「第30回NHKマイルカップ」で(株)チャンピオンズファーム生産のパンジャタワ号、9月29日に中山競馬場で開催された「第59回スプリンターズステークス」で(有)コスモヴェーフาร์ม生産のウインカーネリアン号、11月3日に船橋競馬場で開催された「第25回JBCスプリント」で(有)谷岡牧場生産のフアンヒル号がそれぞれG1勝利を挙げました。改めて生産牧場の皆様にお祝い申し上げます。

例年10月に開催されていたはずない農業まつりは昨年同様、新ひだか町公民館での開催を企画し、当日は悪天候ではありましたが、

多くのお客様が来場し各種イベントで大いに賑わいを見せました。また、青年部は例年10月にハロウィン2025を開催し、1000人近い来場者数で盛り上がりを見せました。なお、他の青年部活動につきましても6月上旬から6月中旬にかけて、新ひだか町の小学校2校と静内保育所を訪れ、定植体験授業、選果場見学、圃場見学を行い、ミニトマト産地ならではの取組みにより子供たちに学べる環境を作ることが出来ました。

最後に、昨年は令和6年度に策定した農業振興5カ年計画の最初の年度となっており、大変厳しい農業情勢にありますが、組合員皆様が強力な農業経営の実現に向け当JAとしましても努力して参りますのでこれまでと変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

本年も皆様をはじめ、ご家族にとりまして実り多い良い年であり、ますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



謹んで新年のご祝詞を申し上げます

会長理事

西村 和夫

代表理事組合長

藤村 英治

理事

山口 修二

谷岡 康成

田中 裕之

小池 孝義

帰山 諭

理事兼参事

大滝 康正



代表監事

渡辺 隆

監事

姥谷 秀樹

金融部長

竹内 章浩

営農部長

木口 雄一

経済部長

丹野 潤一

外職員一同

